

6.1.環境調査

② 水質調査（調査方法、調査時期）

調査目的 対策工施工後、各調査地点の対策工の外側（沖側）と内側（陸側）およびワンド内において水質特性に違いがあるかを確認する

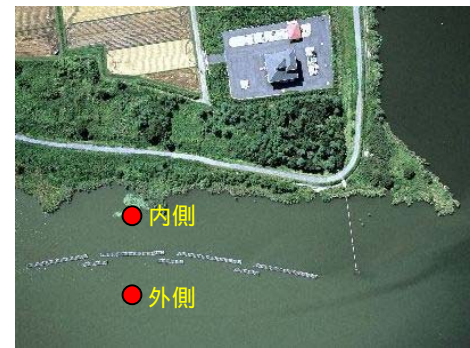
調査内容

水質調査：高水時の平成18年10月10日～11日に、境島、古渡、鳩崎、石田、根田、石川、永山、麻生、大船津、爪木、梶山の11調査地点において、COD、T-N、T-P、透視度、SS、濁度、DO、糞便性大腸菌数等11項目について調査を実施。

低水時の平成18年11月18日に、境島、根田、永山の3調査地点で上述11項目について調査を実施。



境島（養浜工区）



古渡（粗朶工区）



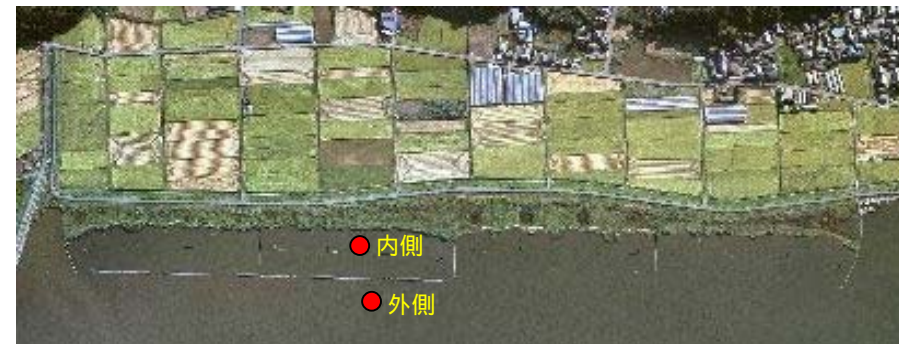
鳩崎



石田



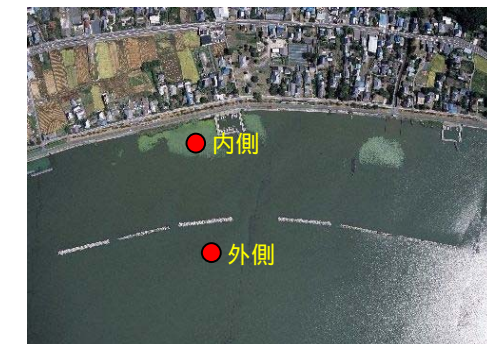
根田（島堤工区）



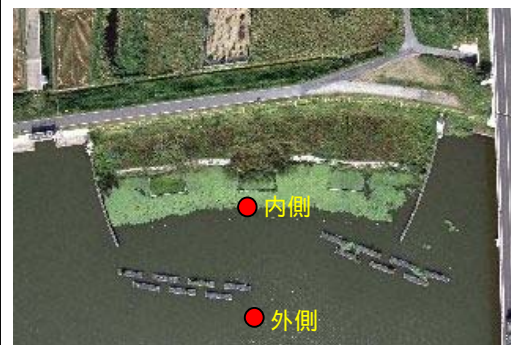
石川（粗朶砂堤工区）



永山



麻生



大船津（中央養浜工区）



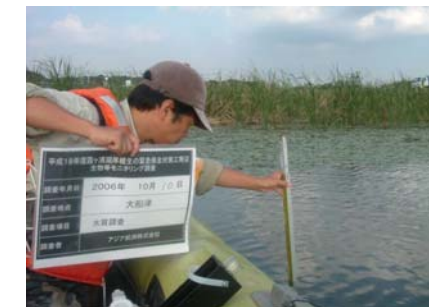
爪木



梶山

凡例
●：採取箇所

空中写真：平成18年9月撮影



調査風景

注)

内側：対策工より陸側の採取箇所。対策工施工による水質特性の変化を確認する箇所。

外側：対策工より沖側の採取箇所。「内側」に対する対照データを取得する。

ワンド：ワンドを施工した調査地点（一部）において採取。ワンド内の水質特性と「内側」および「外側」との比較を行う。

6.1.環境調査

② 水質調査（対策工内側と外側の水質）

調査結果概要 CODは対策工内側で高い地点がやや多く、T-NおよびT-Pについては内側外側で大きな違いはみられなかった。

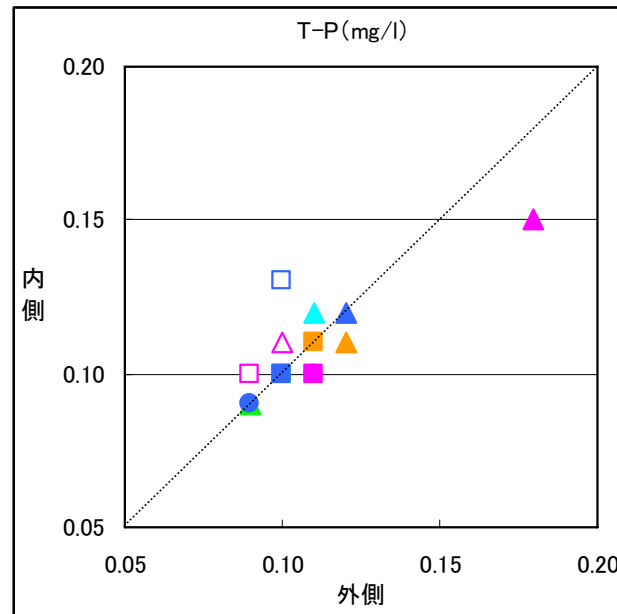
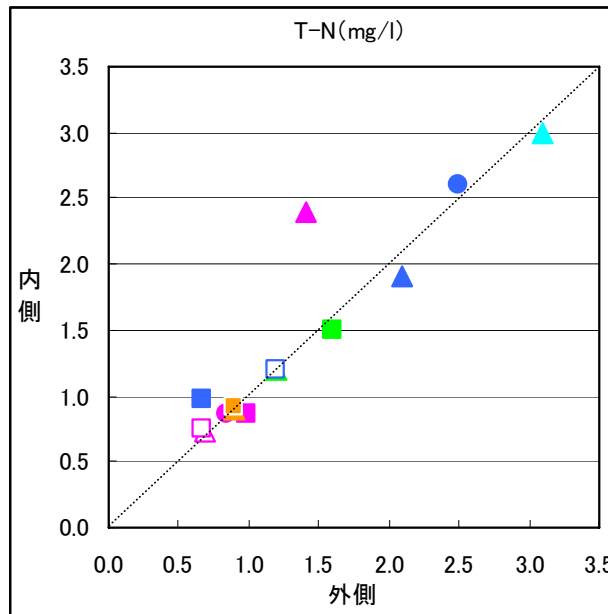
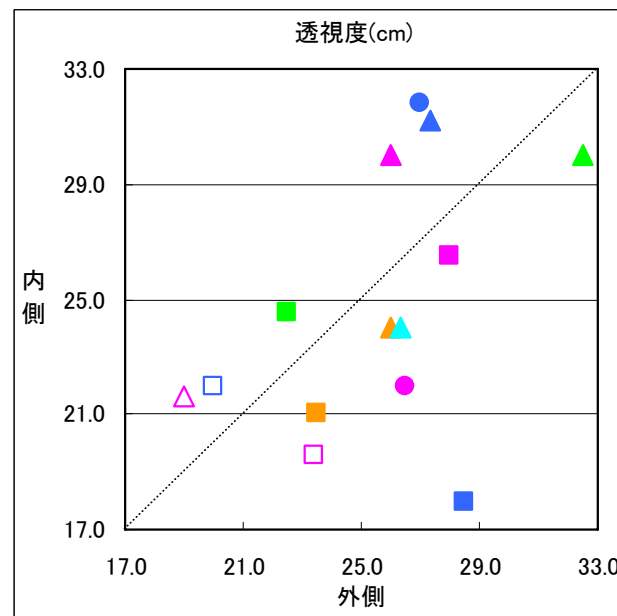
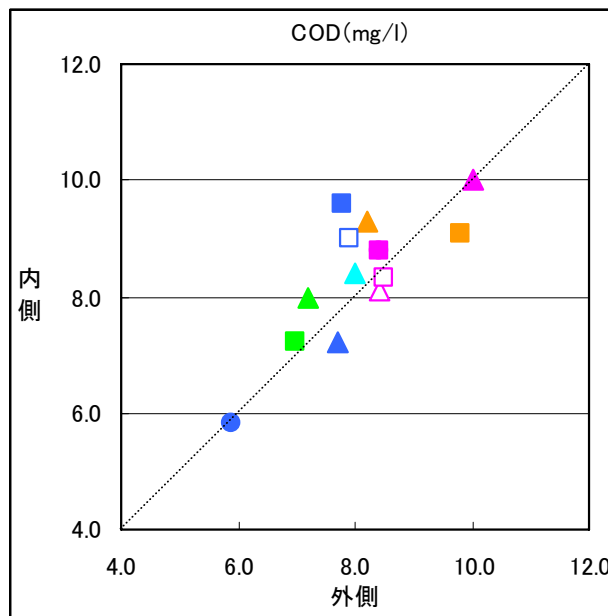
調査内容

COD、透視度、T-N、T-P について、対策工内側と外側で比較した。

調査結果

COD については若干ながら対策工内側で値が高い傾向にあった。
T-N および T-P についてはどの地点においても対策工の内側と外側で大きな違いはみられなかった。

主な項目についての特徴



- ▲ 境 島(高水時)
- △ 境 島(平水時)
- ▲ 古 渡(高水時)
- 鳩 崎(高水時)
- ▲ 石 田(高水時)
- 根 田(高水時)
- 根 田(平水時)
- 石 川(高水時)
- 永 山(高水時)
- 永 山(平水時)
- 麻 生(高水時)
- ▲ 大船津(高水時)
- 爪 木(高水時)
- ▲ 梶 山(高水時)

参考：採取日時と湖心の状況（日付は何れも平成 18 年）

地区名	高水時/ 平水時	採取日時	湖心				
			測定日時	水位(m)	風速(m)	風向	濁度
境島	高水時	10/10 15:35	10/10 16:00	1.61	2.3	S	31.4
	平水時	11/13 13:40	11/13 14:00	1.09	0.6	ESE	41.8
古渡	高水時	10/11 11:17	10/11 11:00	1.49	2.5	WNW	28.4
	平水時						
鳩崎	高水時	10/11 12:32	10/11 13:00	1.49	6.3	SW	29.2
	平水時						
石田	高水時	10/11 12:06	10/11 12:00	1.49	4.8	SW	26.2
	平水時						
根田	高水時	10/11 11:04	10/11 11:00	1.49	2.5	WNW	28.4
	平水時	11/13 10:30	11/13 10:00	1.09	0.6	NNW	48.8
石川	高水時	10/11 9:30	10/11 9:00	1.50	1.4	SSE	27.6
	平水時						
永山	高水時	10/11 9:14	10/11 9:00	1.50	1.4	SSE	27.6
	平水時	11/13 12:10	11/13 12:00	1.09	0.6	WSW	43.2
麻生	高水時	10/10 17:05	10/10 17:00	1.60	6.3	SSE	29.0
	平水時						
大船津	高水時	10/10 15:10	10/10 15:00	1.61	3.0	SSW	31.4
	平水時						
爪木	高水時	10/10 16:11	10/10 16:00	1.61	2.3	S	31.4
	平水時						
梶山	高水時	10/10 15:58	10/10 16:00	1.61	2.3	S	31.4
	平水時						

11/13調査では、平水時の濁度が高水時(10/11調査)に比べ高くなっている。これは平水時調査時の直近において強い風浪(時間平均最大値 14.7m/s、11/12 14:00)が発生し、これに伴い高濁度となったことによる。

6.1.環境調査

② 水質調査（ワンド内の水質）

調査結果概要 ワンド内のCODおよび透視度は、対策工内側および外側に比べやや高く、T-NおよびT-Pについては大きな違いはみられなかった。

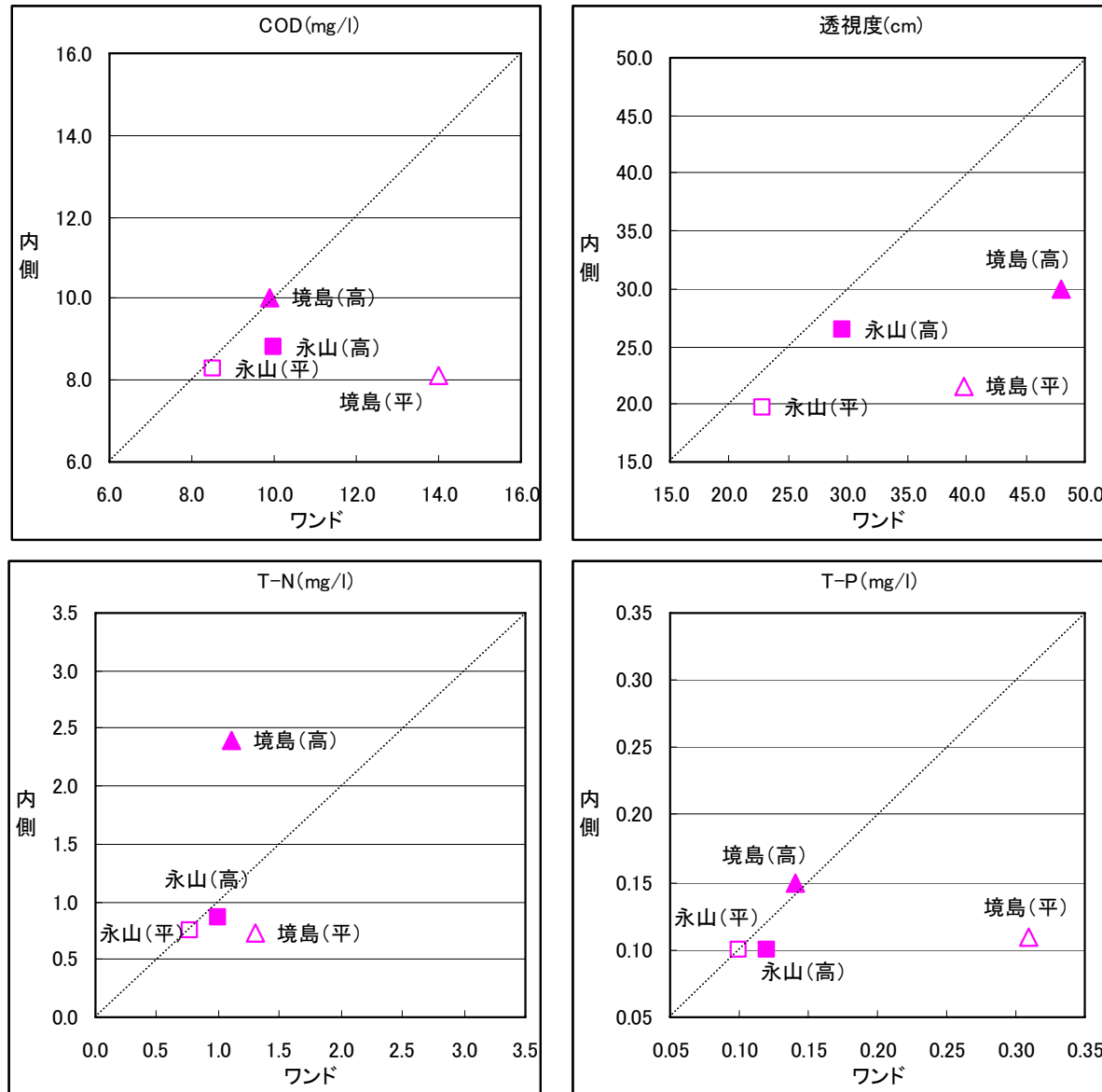
調査内容

ワンド内のCOD、透視度、T-N、T-Pについて対策工内側および外側と比較した。

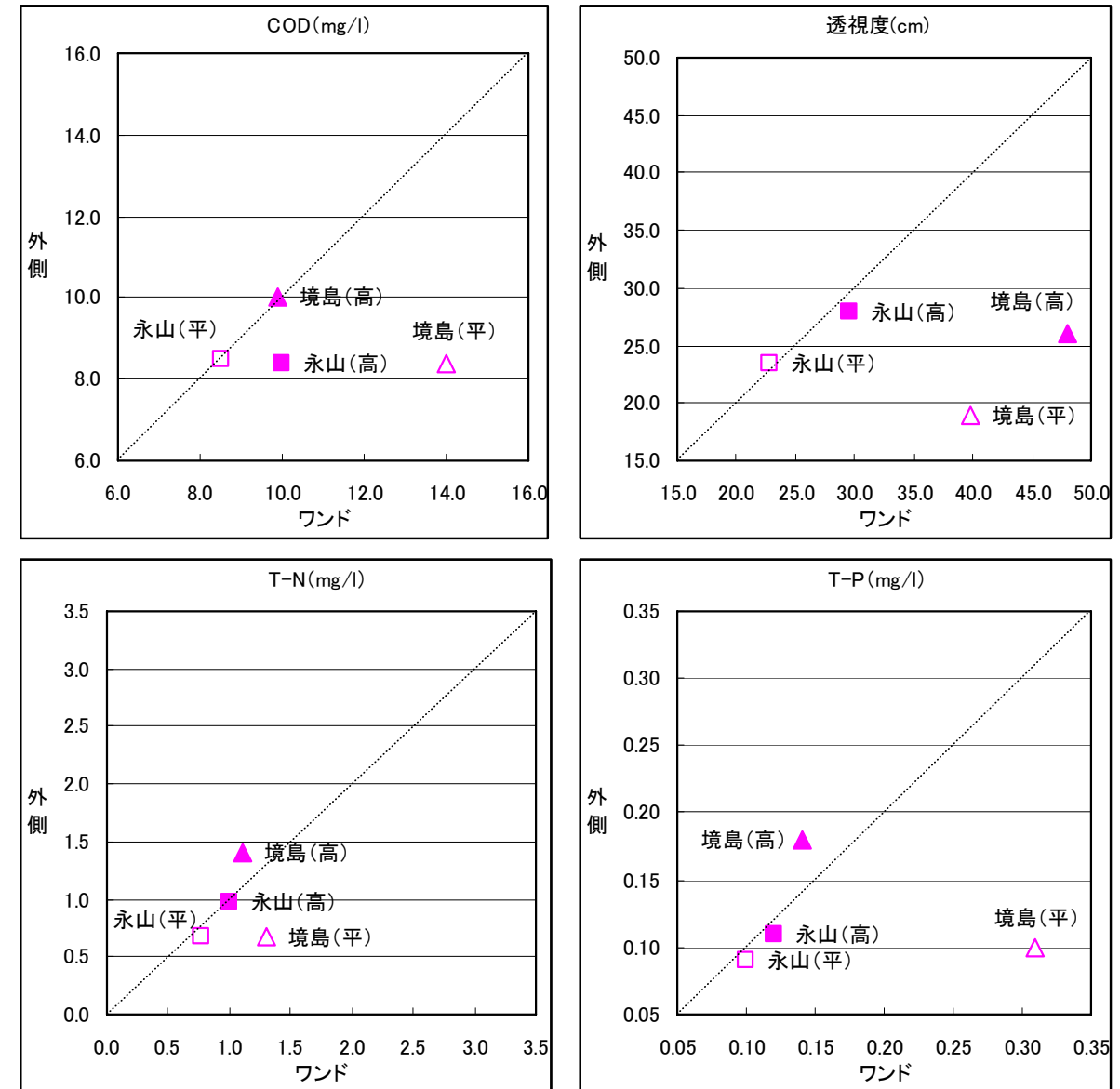
調査結果

ワンド内のCODおよび透視度は対策工内側および外側に比べ高く、特に境島地区で顕著であった。また平水時の値が高水時に比べ低かった。T-NおよびT-Pは大きな違いはみられなかったが、境島地区ではややばらつきがみられた。

ワンド内と対策工内側との比較



ワンド内と対策工外側との比較



参考：
水質採取日時と
湖心の状況
(日付は何れも平成18年)

地区名	高水時/ 平水時	採取日時	湖心				
			測定日時	水位(m)	風速(m)	風向	濁度
境島	高水時	10/10 15:35	10/10 16:00	1.61	2.3	S	31.4
	平水時	11/13 13:40	11/13 14:00	1.09	0.6	ESE	41.8
永山	高水時	10/11 9:14	10/11 9:00	1.50	1.4	SSE	27.6
	平水時	11/13 12:10	11/13 12:00	1.09	0.6	WSW	43.2